

未来にまるっ!
— できることからコツコツと —

自由民主党神奈川県第13選挙区 支部長

まるた こう一郎



【人口減少「前提」社会という現実に立ち向かう】

こんにちは。埼玉県八潮市で、大変痛ましい道路の陥没事故がありました。埼玉に限らず、今後、昭和に作られたインフラの管理・修繕は、日本全国共通の課題となっていきます。

人口が増え、経済が伸びることを前提に作られた「インフラ」は、交通・電力・教育・医療・行政など多岐にわたります。

今後、我々が直面するのは、人口減少を前提とする社会づくりです。もちろん、少子化対策など人口減少への歯止めは最優先事項ですが、各業界で「人手不足」の津波が押し寄せる現在、新しい技術を活用し、「機械にできることは機械に」を早急に進める必要があります。

壁となるのが、既存の法律と業界構造です。「人」を前提とした規制の見直しを急がなければなりません。数年先だけを考えたなら「今の仕組み」を変える意味はありません。政治も業界も「10年後それでいいのか」という視点から決断をしなければなりません。

近年、「ライドシェア」の是非が議論になっていますが、アメリカ・中国は、「自動運転」です。「人手不足」の日本こそ世界に先駆けて、自動運転導入を可能にする法整備を進め、関連産業を呼び込む、そういった大胆な踏み込みが不可欠です。一昔前は、バス路線の廃止の理由は「赤字」でした。今は、「人手不足」です。皆さんの周りにも、「人」がいることを前提に設計された仕組みで、「このままでは持たないな」と感じるものはないでしょうか。

グダグダ政治・アイマイ政策よ、さらば！

さて、先の選挙では自民党が大敗しましたが、野党間での得票を見れば、野党を含めた「古い政党・政治」に対する「ノー」が示されたというべきです。

与党過半数割れの中で、政党同士の妥協が続くグダグダ政治と、そこから生まれるアイマイ政策が続けば、いよいよ国民の心は政治から離れていきます。

103万円の壁も、本来は、働き止め・雇い止めを生む「壁」の解消が目指すべき本質で、高校無償化も公立・私学間の公平な競争と教育格差是正の観点からは、公立・私学共通の定額助成が筋です。

私が霞が関で何度も見てきた政策を歪める政治家同士の駆け引き・貸し借り、そんなものを国民は求めていません。10年後20年後の将来のために今やるべき政策をやる、そんな政治を取り戻さなければなりません。

【まるた'S フォト】

地元の地域や団体のイベント等に参加をさせていただきました



お知らせ～information～

大和正論の会 が主催する講演会に「まるたこう一郎」が
講師として登壇いたします。

3月23日(日)14:00～16:30 シリウス(601号室)

参加費：一般2,000円、学生500円(懇親会あり)※事前予約不要

まるた こう一郎(丸田 康一郎)

自由民主党神奈川県第13選挙区 支部長

神奈川県出身。39歳3児の父。

サラリーマン家庭で育つ。高校時代は3番サード。俳句甲子園準優勝。

東京大学・コロンビア大学院卒。経済産業省・総理官邸で15年。

官邸時代は毎朝10キロジョギング。Xで1日1句発信中！

【まるたこう一郎事務所】

〒242-0016

神奈川県大和市大和南1-14-3

中丸ビル201

TEL:(046)264-5666

FAX:(046)259-8711

応援のお願い

まるたこう一郎の政治活動を応援いただける方を募集しています。後援会への入会やポスター掲示、チラシのポスティング等にご協力いただける方は事務所までご連絡ください。



まるたこう一郎の活動は     からでもご覧いただけます